

令和3年度 第3回ATCトライアスロンクラブ理事会議事録

日時：令和3年6月3日（木）19:20～20:00

場所：大井町きゅりあん 6階小会議室

出席者：青木義治、(高木)、(秋元)、吉野、青木幸雄、鈴木、羽入、(吉田)、中林、
(高井)、直、川原田、(西原)、野島（記

※()は欠席者

(以上9名、順不同、敬称略)

議長：城西支部 直、中林

内容：

<デュアスロン大会について>

・参加者：36名（うち、当日受付3名）

当日受付については3日以内に振込とし、当日の現金払いはなしとした。

2名は翌日振込を確認。

1名（学生）は忘れていたらしく、催促をしてからの振込となった。

選手を信じる形になるが、当日受付の混乱を考えると後日振込の方が安全。

※過去に10名以上当日受付をしたことがあるが、おつり切れや支払い漏れなどがあり
面倒。

・収支は+392円で、ぎりぎり黒字を確保することができた。

土曜日にゴミ収集を依頼すると5,000円程度だが、日曜日に依頼すると20,000円
程度かかり、コスト高になる。（青木義治）

<宮古島大会について>

中止のため、とくになし。（直）

<合同練習会について>

・5/15（土）に越生コース練習会を実施。

当初は5名程度参加予定であったが、スケジュールが合わず、
2名（直さん、佐藤さん）参加となった。

今後は練習会の知名度を上げて参加者増を目指す。（直）

・5/29（土）～5/30（日）千葉県、岩井海岸合宿

→ コロナのため中止

・6/6（日）埼玉県白石峠 バイク練習会

→ コロナのため中止

- ・練習会の開催有無がわかりづらかった。（野島）
 - 練習会の周知方法についても検討する。（直）
 メーリングリストを使用するなど。

<横浜トライアスロン大会>

- ・羽入 明さん 3位入賞 （エイジ 70～74歳の部）
- ・徳永 律さん 7位 （エイジ 55～59歳の部）
- ・土曜日に開催されたエリートの方は天候に恵まれていたが、日曜日に開催された一般の方は曇り空からのスタートとなった。スイムのときは曇りだったが、バイクの途中から少し雨が降るような天候だった。雨も一時的なもので、ランとときにはやんでいた。
- ・今年はスタート方法、バイクコースが変更になっていた。スイムスタートは例年のウェーブスタートではなく、2人ずつ5秒間隔にスタートするローリングスタートとなっていた。バイクコースは本牧の倉庫エリアではなく、海釣り公園までのストレートの長いコースとなっており、スピードの出しやすいコース設定となっていた。
- ・全体で1,500名程度のエントリーがあったが、370名程度が棄権になっていた。事前に県を跨いだ「移動自粛」の呼びかけがあったため、それに従って棄権した選手が多数いたと予想される。（羽入）

<ATCトライアスロン大会について>

- ・デュアスロン大会が例年の6割程度の参加者だったので、トライアスロン大会も6割程度の参加者を見込んでいる。6/20の緊急事態宣言が明ければ、申込数も動きがあると見込んでいる。（青木義治）
- ・渡良瀬で開催される大会では選手に事前に体温チェックシートを配布して、当日の提出を義務付けしている。そこには忘れた場合は出場できない旨の記載もある。ATCトライアスロン大会でも同じようにしてはどうか？（直）
 - 緊急事態宣言/まん延防止が解除されていたら不要と思っている。（青木義治）
 - 終息しているとは思えない。（中林）
 - あってもよい。（直、中林、吉野）
 - 文言は若干変えるかもしれないが、検討する。（青木義治）
 - 当日の検温は実施しない。事前に選手に計測してもらうようにする。（青木義治）
- ・エイドは手袋使用を必須とする。途中でお手伝いしてくれる人もいるので、その人の分も手袋は準備しておく。（直）
- ・エイドで使用するバケツやひしゃくはよく洗浄する。（直）

<会員継続>

- ・あまり変わらず。
何も活動していないに、会員継続してくれるありがたい方が多々いる。（青木義治）

<夏合宿について>

- ・高木さん、佐藤さんは参加したいとの報告は受けている。（直）

<前期交通費支給>

- ・前期交通費の支給を行いました。

<ATCトライアスロン大会 会場整備>

7/24（土）を予定。

参加者：直さん、吉野さん、秋元さん、
（鈴木さん、青木義治さん確認中）

参加予備：青木幸雄

<その他(理事会開催有無の確認について)>

きゅりあん運営者より夜間中止の依頼があったが、結果として当日の利用は可能となった。

但し、数か所に貼り出される会場利用のスケジュール表に、夜間利用が記載されていなかったことが判明。

なお、理事会中止、延期の際には、事前に中止等の連絡を実施。

今後、開催有無が不明な際には、私(青木(義))への連絡、

または同支部理事への連絡等で十分確認を行ってください。（青木義治）

以上